

獣道 SONG:ぺろ MUSIC:JIL LYRIC:SHU

静かに目を閉じてゆく
鈍くなる身体…ah-

ぬくもりを伝えていても
「生きる」だけ、意味もない

巡り、愛、獣道
彷徨ってる 星もない
暁から鮮やかに闇を斬り裂いたなら…

透き通る命の姿
白く光る素肌

渴かない傷跡、帯びた熱
あなたにも刃を通す

映しだす、水鏡
手招いている 運命が
ah-紅く染めかえてやさしく殺めたい…

錆びた月夜に導かれて
雨を待ち焦がれ幾星霜
やがて土に染み渡りて生まれ出流 この輪廻

—また再び逢えるから—

あの日 もし、選んだのが
始まりなのだとしたら…
惹かれあうことさえも
重ねてきた証だろう

巡り、愛、獣道
憎しみさえ愛にした
暁、闇裂いて
君のためになら…君のためにだけ…
刹那の約束を